

令和2年度第6回千曲市教育委員会定例会会議録

1. 日 時

令和2年9月29日（火）午前8時56分から午前10時11分

2. 場 所

千曲市役所 301会議室

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 報告事項
4. その他
5. 閉会

4. 議 題

○報 告

- 専決第 6号 千曲市教育振興審議会委員の委嘱について
- 報告第25号 令和2年9月千曲市議会定例会報告について
- 報告第26号 教育長、部・課長報告について
- 報告第27号 行事の共催・後援について
- 報告第28号 10月の各課の行事予定について

5. その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6. 出席者

○委 員

小松信美教育長 若林由美子職務代理者 武井音兵衛委員
坂本孝夫委員 中村洋一委員 宮入文雄委員

○教育委員会担当部局

教育部長、教育総務課長、文化課長、歴史文化財センター所長、スポーツ振興課長、
第1学校給食センター所長、指導主事、総務係長、総務係主査

1. 開会 教育部長

2. 教育長あいさつ 教育長

3. 報告事項 (教育長進行)

【専決第 6号】 千曲市教育振興審議会委員の委嘱について

教育総務課長 一資料に基づき説明—
(質疑なし)

【報告第25号】 令和2年9月千曲市議会定例会報告について

委員

日本遺産の事業であります。現在、姨捨・棚田には農林課、観光交流課、都市計画課等の様々な部署が関わっております。以前輪島に行かせてもらい棚田の活用状況等を見させていただいたことがありましたが、あちらでは棚田に関するものが一元的に管理されておりました。千曲市でも縦割りではなく、専門に担当する部署、職員を設けた方が一元的な方向性を見出すことができると思いますので、ご検討願います。

委員

棚田に携わる方には高齢の方が多く、後継者不足が叫ばれていますが、今後棚田を維持していくに当たり、どの様な対策を考えておられるのでしょうか。

歴史文化センター所長

歴史文化財センターとしましても、統括的な部署の設置を希望しております。以前より棚田専門の部署の話は出ていましたが、それに加えて日本遺産を纏める部署を来年度には設けられる様に、理事者ヒアリング等で働きかけていきたいと考えております。棚田の耕作については農林課が主体で行っていますが、これも専門の部署で一元的にやっていける様なシステムを考えていきたいと思っております。

委員

以前より商工会議所として、市に道路の案内看板への観光地名の表示を要望してきました。今回事業計画として国道に2基設置とありますが、これに限らず、棚田、稲荷山重伝建等を紹介する看板の整備を検討いただきたいと思います。

歴史文化センター所長

日本遺産に認定されますと、3年間は国庫補助金を得ることができます。今年度は半年しかありませんが、まずは国道に2基看板を設置する予定であります。日本遺産の申請時には、2年目は29の構成文化財の内、主なものの案内看板を設置する計画としておりまして、今後企画委員会で来年度の事業計画を検討してまいります。

委員

日本遺産の事業は、教育委員会が中心となり進めていくべきものと思っております。また、地域に魅力があれば、情報発信などをしなくとも自然と人は集まってくるものと考えますので、魅力を見つけること、実力をつけていくことが大事だと思います。これが成功している日本遺産の地域の実態だと思います。3つ目として、地方創生は教育と文化を基軸としないと、なかなかうまくいきません。日本遺産の認定も受けましたので、教育委員会で推進してもらいたいと思っております。

教育部長

現状は、棚田の保全、道路整備など様々な部署がそれぞれ担当していますが、これを一本化して進めていくべきではないかと考えております。情報発信につきましては委員がおっしゃるとおりでありまして、観光客の立場で申しますと、まずはそこに魅力があることから訪れるものであり、ただ宣伝だけをして人も来ないと思っております。地方創生につきましては、企画部門とも相談しながら進めてまいりたいと思っております。

委員

日本遺産の認定を受けて、この3年間が大事でありますので、これが無駄になることがないように進めていただきたいと思います。

委員

先日棚田の稲刈りに行ってきましたが、久しぶりに大勢の人が集まり、駐車場

も賑わっていたものの、残念ながら姨捨観光会館は開館しておらず、お土産物を買える場所もない状況でありました。また、参加者の方が一番困っていたのは、泥の田んぼから来て、足を洗う場所がないことでした。これは、先ほどから出ているとおり棚田は農林課、観光会館は観光交流課ということで、そういったことに気が付いていないのではと思います。人を張り付けるだけの一本化ではなく、同じ方向を見て進めていくべきと考えます。

委員 子どもたちへの教育も大切でありますし、市民の意識向上に力を入れてほしいと思います。日本遺産センターの整備に当たっては、プロの観光開発デザイナーの様な方の意見も聞きながら進めていただき、地域の方の拠りどころ、また、観光客にも魅力ある施設にしていきたいと思います。

委員 更埴文化会館の復旧であります、これまでと変更となる設備はあるのでしょうか。

文化課長 災害復旧でありますので、被災前の状況に戻すというのが基本となります。ただし、同様の災害が発生した場合に同じ様に被害が生じることは避けなければなりませんので、建物への水の侵入を防ぐ止水板の設置を考えております。また、災害時の避難所に指定されておりますので、これまでは地下に設置していましたが非常発電装置を、新たに地上に設置し、更にこれまでよりも長時間の電力供給が可能なものにいたします。

委員 屋根の色が褪せてきたりしておりますが、屋根や外壁の修繕等は行うのでしょうか。

文化課長 機能的には問題がないということですので、今回は行う予定はございません。建物の長寿命化計画の中で対応していきたいと考えます。

委員 戸倉小学校の運動会を見学させていただきましたが、協議内容を変更するなど工夫をして実施されておりました。午前中で終了となりましたが、新型コロナウイルスが収束した後も、働き方改革などの観点からも半日での開催が良いのではないかと思います。周りの保護者からも同様の感想が聞かれました。

指導主事 学校行事につきましては、実施方法を検討し様々な方法で行われており、保護者の方にも賛否両論があります。学校行事を見直す良い機会にもなりましたので、様々なご意見をお聞きし、各学校で十分検討して方向性を出してもらえると良いと思います。

委員 7月末時点で学習進度が通常の約80%まで回復してきており、年内には通常の進度に追いつける見込みとありますが、授業の進度も大切であります、より重要なのは理解度であると思います。短い時間で進めたもののフォローアップをしながら進めていただければと考えます。

教育長 確かに教科書のページが進めば良いというものではありませんので、子どもたちの様子を見ながら進めてもらうよう学校に伝えたいと思います。

指導主事 文部科学省からも次年度へ繰り越しても良いといわれておりますので、理解が不十分なところは再度学習していくように、学校へはたらきかけていきたいと考えます。

委員 コロナ禍にあって、コミュニティスクールなど外部の人が学校に入ることをご遠慮いただいておりますが、県教委からの指示等があったものでしょうか。それとも学校独自の判断によるものなのでしょうか。

教育長 県教委からの指示は特段きておりません。現段階は大分落ち着いてきていますので、学校によっては徐々に外部の方に入っていただくようになってきておりま

す。

委員 学校の ICT の環境整備についてであります。以前より導入の際の技術的な支援が大変重要であると申し上げております。私の職場としている学校にはSEが3名いて、技術的なものは全てお願いしています。授業の準備に加えて、こういった機器のことまでを教員がやるとなると負担が大きく、従来の方法の方が良いとなってしまいます。また、先進的に取り組みを行い成功している市町村の事例もありますので、是非学校で使用が始まる前に技術支援員の皆さんと一緒に研究されたいと思います。

【報告第26号】 教育長、部・課長報告について

教育長 —資料に基づき説明—

歴文センター所長 —資料に基づき説明—

委員 松田館の火災の件であります。今回催告書を送付して時効が6か月延長したということですが、この間に和解とならなかった場合は、訴えを提起するということがよろしいでしょうか。

歴文センター所長 その通りでございます。

委員 市として中高生と高齢者にはインフルエンザの予防接種費用の助成を行っていますが、新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐため、小学生についても助成をしたら良いと思うのですが、いかがでしょうか。

教育部長 助成により接種が増え、流行を防げれば良いことと思いますので、健康福祉部と相談したいと思います。

委員 宇和島産の鯛を給食の食材として使用したとのことですが、子どもたちの反応はいかがでしたか。

第1給食センター所長 栄養士が工夫をしてソースにも宇和島産のみかんジュースを使用しましたが、子どもたちには好評でありました。また、コロナウイルスで困っている人を助けるという意味も理解してもらえたものと考えます。

委員 給食の予算としては、少し高額であったと思われませんが、色々なことを勉強する良い機会であったと思います。

【報告第27号】 行事の共催・後援について

〈質疑なし〉

【報告第28号】 10月の各課の行事予定について

総務係長 —資料に基づき説明—

〈質疑なし〉

4. その他

【次回定例会の開催について】

教育長 —次回定例会日程について確認—

【その他】

総務係長 —寄附について説明—

5. 閉会 教育部長